

# オプション検査一覧



検査	検査内容	こんな方にオススメ	
アレルギー検査	① View39 (39項目アレルギー)	一度に39種類のアレルゲン(アレルギーの原因)を調べます。 ヤケヒョウヒダニ、ハウスダスト1、ネコ皮膚、イヌ皮膚、ゴキブリ、ガ、スズメバチ、ハチ、はんのみ(属)、しらかんば(属)、かもがや、おおあわがたり、ふたくさ、よもぎ、アルテルナリア、アスペルギルス、カンジダ、マラセチア(属)、ラテックス、卵白、オボムコイド、ミルク、小麦、大豆、そば、ピーナッツ、米、こま、エビ、カニ、キウイ、リンゴ、バナナ、鶏肉、牛肉、豚肉、まぐろ、さけ、サバ	アレルギーの原因がはっきりしない方。
	② 吸入系セット	吸い込んで体内に入るアレルギー原因(ダニ、動物、真菌、昆虫、花粉)の種類がわかります。 ダニ(ヤケ・コナ)、ネコ皮膚、イヌ皮膚、アスペルギルス、アルテルナリア、ガ、スギ、ハンノキ、カモガヤ	
	③ 食物系セット	アレルギー原因の食物がわかります。 エビ、カニ、小麦、サケ、マグロ、リンゴ、大豆、そば、クルミ、カシューナッツ	
脳・心臓機能検査	心疾患リスクチェック検査 (NT-proBNP)	心臓の健康状態をチェックする血液検査です。心臓の負担が大きいくほど、血液中に NT-proBNP (心臓から分泌されるホルモンの一種)が多く分泌されるため、軽度の心疾患や心不全の発見に役立ちます。心電図に現れていない心不全の危険度を知る目安となります。	心疾患の心配がある方。 動悸や息切れを感じる方。 喫煙、肥満、多量飲酒などがある方。
	ロックスインデックス (LOX-index)	脳梗塞・心筋梗塞発症リスクを評価する最新の指標です。 動脈硬化に関連する血液内の物質 (LAB-sLOX-1)を調べることで、将来的に脳梗塞や心筋梗塞になりやすい状態にあるかどうかのリスクを調べます。	40歳以上で脳梗塞・心筋梗塞が心配な方。 血圧・脂質・血糖が高い方で動脈硬化が気になる方。 喫煙、肥満、多量飲酒などがある方。 ご家族が脳梗塞・心筋梗塞に罹患されている方。
腫瘍マーカー検査	CEA	主に <b>大腸がん</b> 、 <b>胃がん</b> などの消化器系がんで高値を示します。 高齢や喫煙でも上昇することがあります。	ご家族が消化器系がんに罹患されている方。
	AFP	主に <b>肝臓がん</b> で高値を示します。 肝炎や肝硬変でも上昇することがあります。	肝機能検査の数値が高い方。 ご家族が肝臓がんに罹患されている方。 多量飲酒される方。 B型肝炎・C型肝炎のキャリアの方。
	PSA	主に <b>前立腺がん</b> で高値を示します。 前立腺肥大、前立腺炎などでも上昇することがあります。	50歳以上の男性の方。 40歳以上でご家族が前立腺がんに罹患されている男性。 残尿感、頻尿、尿が出にくいなどの症状がある方。
	CA19-9	主に <b>膵臓がん</b> 、 <b>胆道がん</b> などの消化器系がんで高値を示します。 胃がん、大腸がん、肝臓がん、肺がん、乳がん、卵巣がんなどでも上昇することがあります。	ご家族が膵臓がんに罹患されている方。
	CYFRA	主に <b>肺がん</b> (特に扁平上皮がん)で高値を示します。	喫煙歴のある方。
	CA125	主に <b>卵巣がん</b> 、 <b>子宮がん</b> などの婦人科系のがんで高値を示します。 子宮筋腫、子宮内膜症、月経、妊娠などでも上昇することがあります。	ご家族が卵巣がん・子宮がんに罹患されている方。 不正出血・月経困難・下腹部痛などがある方。 尚、月経中に測定すると高値となることがあるので、できる限り月経時を避けて受診することをお勧めします。
	CA15-3	主に <b>乳がん</b> で高値を示します。卵巣がん、肺がん、子宮筋腫、子宮内膜症、卵巣腫瘍、肝機能障害でも値が上昇する場合があります。	乳がんが気になる方。 ご家族が乳がん罹患されている方。
	腫瘍マーカーセット (男女共有)	胃、大腸、肝臓、肺、膵臓、胆道の各種がん検出に有用なお得なセットです。 【CEA、AFP、CYFRA、CA19-9】	複数の臓器に対する腫瘍マーカーの検査を行いたい方。
	腫瘍マーカーセット (男性)	胃、大腸、肝臓、肺、膵臓、胆道、前立腺の各種がん検出に有用なお得なセットです。 【CEA、AFP、CYFRA、CA19-9、PSA】	男性の全身のがんに対する代表的な腫瘍マーカーの検査を行いたい方。
	腫瘍マーカーセット (女性①)	胃、大腸、肝臓、肺、膵臓、胆道、卵巣、子宮、乳がんの各種がん検出に有用なお得なセットです。 【CEA、AFP、CYFRA、CA19-9、CA125、CA15-3】	女性の全身のがんに対する代表的な腫瘍マーカーの検査を行いたい方。
腫瘍マーカーセット (女性②)	卵巣がん、子宮がん、乳がんなど、女性がかかりやすいがんに特化したセットです。 【CA19-9、CA125、CA15-3】	女性特有のがん疾患が心配な方。	
肝炎ウイルス検査	HBs抗原	B型肝炎ウイルス感染の有無を調べます。	これまでHBs抗原検査を受けたことが無い方。 輸血経験がある方。 入墨(タトゥー)を入れたり、医療機関以外でピアスの穴をあけたことがある方。 肝機能検査の数値がいつも高めたが医療機関を受診したことがない方。
	HBs抗体	B型肝炎ウイルスに対する免疫(B型肝炎ウイルス感染の既往、B型肝炎ワクチン接種)ができてきているかを調べます。	B型肝炎ワクチン接種の効果を調べたい方。
	HCV抗体	C型肝炎ウイルス感染の有無を調べます。	これまでHCV抗原検査を受けたことが無い方。 輸血経験がある方。 入墨(タトゥー)を入れたり、医療機関以外でピアスの穴をあけたことがある方。 肝機能検査の数値がいつも高めたが医療機関を受診したことがない方。
胃・十二指腸検査	ヘリコバクターピロリ抗体	血液中のヘリコバクターピロリ菌の抗体を測定し、感染したことがあるかどうかを調べます。 除菌効果の判定はできません。	胃の不調・胸やけ・食欲不振がある方。
	ペプシノゲン	胃粘膜の老化(萎縮)の程度を測定し、胃がんになりやすい状態かどうかを調べます。 血液検査による胃がんリスクスクリーニングのことです。	慢性胃炎・胃潰瘍・十二指腸潰瘍と言われたことがある方。
その他	ABC検診	ヘリコバクターピロリ抗体検査とペプシノゲン検査とを組み合わせ、胃がんリスクをABCDの4群に分類します。この分類を用いて、胃の状態に応じた検診間隔を設定します。	胃の不調・胸やけ・食欲不振がある方。 胃がんが心配な方。
	甲状腺機能検査	甲状腺に関するホルモン(甲状腺ホルモン:FT3・FT4、甲状腺刺激ホルモン:TSH)の分泌機能の異常の有無を調べ、甲状腺の動きが正常であるかを調べます。 甲状腺の疾患であるバセドウ病や橋本病を診断する上で重要です。	女性の方。 首の前が腫れている、急激な体重増減、動悸、発汗、倦怠感などの症状がある方。 コレステロール値が急に増減した方。
	血液型	血液型(ABO式とRh式)を調べます。	血液型がわからない方。 血液型を再確認したい方。
	リウマチ	関節リウマチの傾向がないか調べる血液検査です。 RF(リウマチ因子)・CRPが高値の場合、関節リウマチの可能性がります。 過去に新型コロナウイルスに感染したかどうかや、ワクチン接種で抗体が作られたかを調べる検査です。 現在感染しているかを調べる検査(PCR検査や抗原検査)ではありません。一般的には抗体があると再感染を防ぐとされていますが、新型コロナウイルスに関してはどの程度防ぎ、持続するのかが分かっていません。 抗体結果が陽性であっても引き続き感染予防に努める必要があります。 また、現在気になる症状がある場合は、抗体検査を受けるのではなく、医療機関を受診してください。	手のこわばりや関節の痛みがある方。 将来関節リウマチの心配がある方。 人と会う機会が多く、自らが免疫を持っている状態なのかを予め確認しておきたい方。 特に自覚症状はないが、過去に新型コロナウイルスにかかったかを知りたい方。 風邪症状が治ったが、新型コロナウイルスだったか心配な方。

※腫瘍マーカーは、がん診断に補助的に使用するものです。がんが無くても基準値を外れる場合や、がんがあっても数値が上昇しない場合があり、血液検査だけで全てわかるわけではありません。数値が異常の場合は、詳しい検査を受けてください。